

平成 26 年度「信州の山の文化財トレッキングツアー」の実施について

文化財・生涯学習課

1. 目的

山岳県である長野県ならではの山々に所在する文化遺産を巡り、先人が残した信仰の遺跡や天然記念物等の地域の“宝”の価値や素晴らしさを現場で実感することで、文化財を大切にすることの意識の醸成を図る。また、参加者自らがトレッキングにより文化遺産を訪ねることで、新たな文化財に親しむ方法を試し、参加者の意見を今後の文化財活用方策の検討にいかしていく。

2. 実施内容

- 県内 4 コースを設定し、8 月から 11 月までの日曜日、月 1 回のペースで実施
- 募集人員は、各コース 30 名程度
- 安全に配慮して、NPO 法人長野県トレッキング協会の認定ガイドがトレッキングコースを案内し、文化財の解説は、教育委員会の専門職員が行う。
- 事業費：1,950 千円（文化庁の「文化遺産を活かした地域活性化事業」により実施）
- 予定コース
 - ◇ 中山道和田峠（長和町、下諏訪町）霧ヶ峰高原（諏訪市）
 - ◇ 戸蔵山と青柳城（筑北村）
 - ◇ 米子瀑布と鉦山跡、奇妙山（須坂市）
 - ◇ 前山寺と塩田城跡、弘法山（上田市）

3. 参加申込み方法等

実施日程等が決定次第、ホームページに詳細をアップします。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/bunsho/kassei/trecking.html>

【参考】文化財の活用に向けた取組

「信州の文化財ガイドツアー」の実施（H25年度実施）

- ・各文化財の専門職員がガイドとなり、県内の各地域をめぐるバスツアー
- ・今まであまり知られていなかった文化財の魅力を紹介

【実施結果】 4 コース計画、3 コース実施（1 コース中止）計93名参加

- 第 1 回（中信コース）台風により中止
『海の信濃と中近世の霊場』～独特の地形・地質・景観が生み出した文化財群を巡る～
 - 第 2 回（北信コース）平成25年11月 2 日（土）40名参加
『奥信濃の霊場と景観』～断層が生み出した霊場と、そこで営まれた山里の暮らしに触れる～
 - 第 3 回（南信コース）平成25年11月 9 日（土）22名参加
『断層と交流』～中央構造線などの谷に沿った文化の広がりを訪ねる～
 - 第 4 回（東信コース）平成25年11月 16 日（土）31名参加
『信濃の峠道と祈りのかたち』～古代と近世の道が交わる場所～
- ※参加者アンケート、感想・意見抜粋
- アンケート結果：「良かった」と答えた人が97%
 - ・現場での専門家による説明がわかりやすく良かった
 - ・普段見ることができないものや、知らなかったものを見ることができて良かった
 - ・もっとPRしたら参加したい人はたくさんいるのではないかと
 - ・ぜひ続けてやってほしい

「信州の文化財ガイドブック」の作成（H25年度実施）

- ・長野県内にある文化財を広く知ってもらうため、県内各地域、文化財種別ごとの主な文化財を紹介するガイドブックを作成
- ・A 5 カラー版35ページ、15,000部
- ・県内市町村、主要鉄道駅・道の駅案内所等に配布